

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)  
(鉄電)二九三五(六)公電(三三)七二〇七

# 6.4,5,6連続闘争に決起しよう

三里塚、ジェット闘争貫徹、「国鉄35万人体制」粉碎

## ミッドウェー横須賀入港 公島・長崎への道を許すな!!

\*\*\*\*\*  
 すべての組合員のみなさん！日本への公然たる核持ち込みを策すライシャワー発言等に対する労働者人民の激しい怒りをふみにじり、大量の核爆弾・核爆雷を積載した米海軍第七艦隊の主力空母「ミッドウェー」が六月五日朝、横須賀へ入港しようとしている。すでに二日には「ミッドウェー」の艦載機が厚木基地へ飛来している。「ミッドウェー」入港をもって、核持ち込み反対！日本の核武装化反対！「ヒロシマ」「ナガサキ」の悲劇を二度とくりかえすな！との怒りの声を圧殺し、日米帝国主義者は再び核戦争の惨禍に労働者人民を投げこもうとしているのだ。われわれは、今この戦後史を画する大反動攻撃を絶対に許してはならない。六・四の連続闘争へ総力決起し、軍事大国化・核武装化の道を断たなければならない。

### 核持ち込み―核武装化を許すな

ライシャワー発言を契機に、日本への核持ち込みの事実が次々と明るみに出されている。五月二二日ジョンソン元米国防務次官は、岩国基地沖の揚陸艦に核爆弾が積載されていたこと。エールズバーグ元国防総省職員は、岩国基地に核爆弾が陸揚げされ、貯蔵されていた恐るべき事実を暴露した。さらに横須賀基地に核爆雷・核ミサイルが運びこまれ、沖縄嘉手納基地では核爆弾の整備が行われていた事実が明らかにされている。しかも米国防総省は、日本をめぐる米核戦略として「全面核戦争の際、日本は米軍の核攻撃基地となる。その主力は在日米軍。有事の際は事前協議で承認が得られなくても核兵器を日本に運び込む」という計画を立案したという内容を暴露した。この二連の核暴露は、レーガンの米核戦略のもとに日本を組みこみ、日本を核攻撃基地として強化しようとするものである。

一方、鈴木自民党内閣は、「核の持ち込みについては、事前協議によってイエスもあればノーもある」と公言し、暴かれた核持ち込みを既成事実として労働者人民におしつけ承認させようとしているのだ。この鈴木の本心こそ、「非核三原則」(持たず・造らず・持ち込まず)を空洞化し、軍事大国化・改憲攻撃の一環として日帝独自の核武装化を計らんとするものである。

### ミッドウェー横須賀入港を阻止せよ

こうした戦後史を画する大反動攻撃の突破口と

して、「ミッドウェー」を横須賀に入港させようとしているのだ。しかも断じて許せないことには自民党が「ミッドウェー」入港歓迎式を行うことを決めたのである。

もはやわれわれは、一時も気を許さず怒りをこめて、「ミッドウェー」横須賀入港阻止へ決起せねばならない。「ミッドウェー」横須賀入港をめぐるとたかいかこそ、米帝の公然たる核持ち込み・日本の核攻撃基地化・核武装化を許すのか、否かを問う重大なたたかいかである。これを許すことはふたたび「ヒロシマ」「ナガサキ」の悲劇をくりかえすことになるのだ。

すでに現地横須賀では、あらゆる人々によって連日の闘いが繰り広げられ、高揚した状況がつくり出されている。われわれは、労働者労働組合の責務にかけて、軍事大国化・改憲攻撃の基軸的攻撃としてある三里塚二期攻撃を粉碎すべく三月ジェット決戦ストを貫徹した。このうちめいた力をさらに飛躍させ、軍事大国化・改憲・核武装化阻止へ猛然と決起しよう。

「反戦・反核」等とベテンの・アリバイ闘争をもって三月ジェット決戦スト破り集団の本性をこまかそうとする、動労「本部」反動分子を弾劾し、六・四の三日間連続闘争を敢然と打ち抜こう。

**6.4 ミッドウェー寄港抗議横須賀現地闘争**  
6月4日、18時、横須賀臨海公園

**6.4 津田沼拠点スト前夜集会**  
6月4日、17時30分、津田沼電車区

**6.5 仲裁完全実施・公務員三法改憲阻止**  
ミッドウェー寄港抗議・核持ち込み反対 **スト・減産**

**6.6 改憲阻止全国総決起集会** (同日、木公園)

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ!